

# 第143回 SRMクロスオピニオンセミナー

◇SRM クロスオピニオンセミナーは、スピーカーと参加者(大学、研究機関、企業、消費者、メディア、行政他)が、消費者・生活者の安全と安心をテーマに、自由に意見交換するためのプラットフォームです。(SRM: Social Responsibility Management)

日時 : 2021年 1月 21日(木) 午後  
 テーマ : コロナ禍の中で消費者の安全を考える  
 会場 : ZOOMによるオンラインセミナー

## <プログラム>

受付	12:30~13:00	会場前にて受け付けます
講演	13:00~14:20	(80分間 質疑応答含む)
テーマ	<b>「国民生活センター理事長を振り返って          ~ 企業の不祥事防止とコンプライアンス、監査役の業務を考える」</b>	
講師	<b>松本 恒雄 先生</b> 独立行政法人国民生活センター顧問 (前理事長) 一橋大学名誉教授 (元大学院法学研究科教授)	
<b>【講師からのメッセージ】</b> 2013年8月の就任以来7年余り務めた独立行政法人国民生活センター理事長を2020年9月末に退任しました。この間、消費者行政の一面を担う独立行政法人としての本来の業務の面でも、また法人の組織統治の面でも、様々な課題に直面し、対応を迫られてきました。 本報告では、在任期間中の取り組みや残された課題を取り上げるとともに、その前提として、消費者行政の黎明期から消費者庁の設置までの動きを振り返ります。合わせて、そのような動きの通奏低音として存在した企業の不祥事の問題や防止のためのコンプライアンスのあり方、そこでの監査役の役割などについても考えたいと思います。		
講演	14:20~15:30	(70分間 質疑応答含む)
テーマ	<b>「消費者志向経営 ~ 消費者との協働・共創による持続可能な社会の実現」</b>	
講師	<b>吉田 充志 氏</b> 消費者庁 参事官 (調査・物価等担当)	
<b>【講師からのメッセージ】</b> 消費者庁では、「みんなの声を聴き、かついかすこと」「未来・次世代のために取り組むこと」「法令の遵守／コーポレートガバナンスの強化をすること」を3つの柱に、消費者志向経営を推進しております。 消費者をめぐる社会環境が変化する中、消費者志向経営も見直しが求められています。令和2年度においては、優良事例表彰の評価軸を検討し、持続可能な社会への貢献を目標として位置づけました。令和3年度には、更に、消費者志向経営の概念や消費者志向経営の推進の在り方について議論を行っていくこととしています。現在過渡期にある消費者志向経営の現状を踏まえて、今後の検討の方向性について考えていきたいと思っております。		
休憩	15:30~15:40	

講演 15:40～17:00 (80 分間 質疑応答含む)	
テーマ	「 コロナ禍が食品業界に与えた様々な課題 」
講師	相馬 成光氏 日本ピュアフード株式会社 監査役
【講師からのメッセージ】 コロナ禍で我々の生活は大きく変わりました。ライフスタイルのみならずワークスタイルも大きく変容し、その内容も受動的な変化から能動的な変化へと進化しているような状況が見えつつあります。 生身(なまみ)の体をもつ生命体としての人類は、依然として食物として様々な栄養成分を含む有機物を摂取していく必要があります。その意味では、食品産業の本質は、バーチャルに置き換えが難しい、エッセンシャルな業界と言えます。 トピック的な話題を提供させていただき、コロナ禍に含まれる危機と機会の両側面から、皆さんと意見交流を行います。新たな視点や気づきが生まれ、未来への糧の一助となれば幸いです。	
17:00～17:30 (実際は 17:30 頃まで) 講師を囲んで、全員参加のディスカッション (司会:中嶋 洋介)	

#### ◇ SRM クロスオピニオンセミナーの参加申し込みについて

1. 定員	45名様
2. 申込受付期限	2021年1月15日(金)まで ※配布資料を郵送する関係上、1週間前に締切ります
3. 参加費 (消費税込)	法人メンバー ￥ 0- /人 2人目以降 ￥ 9,800- /人
	個人メンバー・理事他 ￥ 10,000- /人 2人目以降 ￥ 10,000- /人
	一般参加者 ￥ 14,000- /人 2人目以降 ￥ 14,000- /人
4. 申込方法	申込書に、必要事項をご記入の上、FAX 又は E-mail にてお申込み下さい。 宛先:FAX 03-3852-5239、E-mail nick19@rrqc-forum.org
5. 参加証	事前に参加証をお送りしますので、当日、参加証を持参ください。
6. 参加費の支払い	銀行振り込み: 受け付けの際に請求書をお渡します。
	当日現金払い: 受付の際に、領収書をお渡します
7. キャンセル 及び返金と請求	◇セミナー開催日の前日までに、メールにて、ご連絡下さい。 ◇セミナー開催日当日のキャンセルは、キャンセル料(参加費の50%)をお支払いいただきます。なお、この場合は配布資料をお送りします。
8. お問い合わせ	中嶋(代表)宛 携帯: 090-7215-5969 E-mail: nick19@rrqc-forum.org

注1) 申込用紙に「①氏名、②E-mail Address、③郵送先住所を記入」し、送付してください。

注2) オンラインセミナーの参加者として登録し、参加者様宛にセミナーへの URL の招待状をメールでお送りします。

## ◇ セミナーの運営ルール(Rev.1)について

【運営ルール 1】	当セミナー内での発言は参加者個人の自由な考えに基づくものであって、企業の公式な発言ではありません。このことをご理解下さい。
【運営ルール 2】	議論した内容及び参加者各人の発言は当セミナー限りとし、他言無用として下さい。 但し、発言者と所属を明かすことなく、また推測できるような情報を省いた状態であれば、当セミナーにて議論した内容について、第三者と議論されることは自由と考えます。
【運営ルール 3】	当セミナーで議論した内容を文書などにして参加者の組織内に開示する場合は、参加者及び主催者の名誉・利益を傷つけることのないようにすることをお約束下さい。
【運営ルール 4】	発言者が、当セミナー内での発言の修正・撤回を求めた場合及び出席者が発言者の発言の修正・撤回を求めた場合、主催者は出席していた全員に修正内容を伝えることとします。
【運営ルール 5】	セミナー内で活動する場合は、事務局の指示に従ってください。
【運営ルール 6】	当セミナーの参加者は上記の運営ルールを承認しているものと看做します。

## ◇次回 第 144 回 SRM クロスオピニオンセミナーのご案内 2021 年 2 月 18 日(木)

「(準備中) ライフスタイルデザインを考える～働き方、生活と 生活の品質、安全、コロナ対策ほか 」	
関谷 剛 先生	東京大学未来ビジョン研究センター ライフスタイルデザイン研究ユニット 客員准教授
「(準備中) 中田亨先生 ヒューマンエラー講座 」	
中田 亨 先生	国立研究開発法人 産業技術総合研究所 人工知能研究センター 副室長 中央大学大学院理工学研究科客員教授

※会場: 明治大学「紫紺会館」3階 S4 会議室

## <明治大学 紫紺館へのアクセス>

◇会場: 明治大学「紫紺館」3階 S4 会議室

◇道順: JR お茶の水駅 お茶の水橋口より徒歩 5 分 地下鉄神保町駅より徒歩 5 分

◇住所(紫紺館立地場所): 〒101-0052 千代田区神田小川町 3-22-14 電話 03-3296-4727



一般社団法人品質と安全文化フォーラム

〒104-0061 東京都中央区銀座1丁目3番3号 G1ビル7階 797号

Tel 03-4530-3322 Fax 03-3852-5239

E-mail: nick19@joy.ocn.ne.jp ホームページ: [www.rrqc-forum.or.jp](http://www.rrqc-forum.or.jp)

RRQC  
Forum